

2019 年度 9 月野鳥と自然観察会 報告

日 時	2019 年 9 月 23 日 9 時 30 分～14 時 20 分		記録者 北浦きし子	
探鳥地	菊水山			
参加人数	在校生 7 名	堀池顧問 平林特別相談役	総計 9 名	天候 曇り風強し
観察コース	神鉄鈴蘭台駅⇄菊水山山頂			
観察概要	<p>台風 17 号の影響により、神戸市に暴風警報が発令されていて例会は中止。(学生便覧 P26 休校措置参照。) それにもかかわらず、神鉄鈴蘭台駅に集まった猛者は 9 名。タカの渡りは、雨が上がった次の日、上昇気流に乗り高度を上げて北から南下するタカ類を目の前で観察できることに醍醐味がある。ただし、見られなかった時は落胆が大きい。</p> <p>結果を言えば、頂上でハチクマ 1 羽が見られた。あとは視界に入ったものを含め、双眼鏡の中で見えた摩耶山の上昇気流をつかまえたタカ類を合わせても片手で数えるぐらいであった。帰る頃、南の空に晴れ間がのぞき、後ろ髪を引かれながらの下山であった。</p> <p>本日の自然観察会では、顧問、特別相談役が、いつも以上に鳥のみならず、植物、昆虫を分かりやすく丁寧に解説してくださった。感謝申し上げます。</p> <p>木本：ゴンズイ、カツラ、カラスザンショウ、フユザンショウ、イヌザンショウ、クザギ、ツツジ、ヤブムラサキ、ニガイチゴ、アオツヅラフジ、キウイ、クロモジ、クマノミズキ、オオバヤシヤブシ、ウラジロノキ、ハゼノキ、ハクモクレン等。</p> <p>草本：ヒヨドリバナ、シラヤマギク、ヨウシュヤマゴボウ、イタドリ、ムベ、アケビ、カラスウリ、キンミズヒキ、オオツルウメモドキ、コウヤボウキ、シコクママコナ等。</p> <p>昆虫：ゾウムシ、クサカゲロウの幼虫（食べた残骸や糞を身体に背負う）ルリセンチコガネ、チョッキリムシの産卵、キアゲハ、カラスアゲハ等。</p>			
次回以降の予定	10 月 26 日（土）菊水山のムギマキ、キビタキ、マミチャジナイ。雨天中止。下見会はありません。			



紅花に見えるのはクサギのガク。紫の種は染めに使える。



来月、カラスザンショウの実にムギマキがきます。